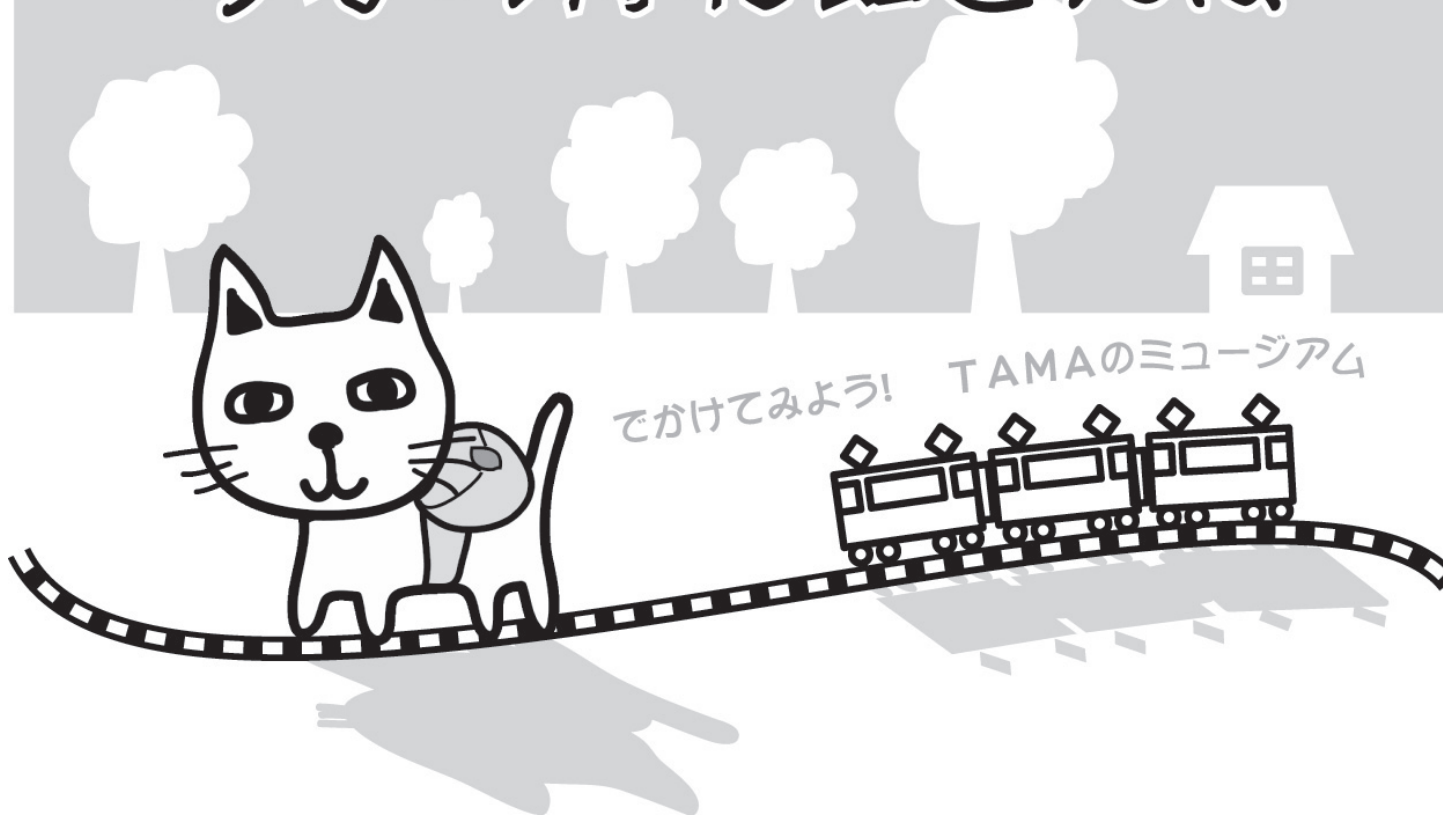


催し物案内 2008年度 秋・冬号

2008年10月～2009年3月



多摩の博物館さんぽ



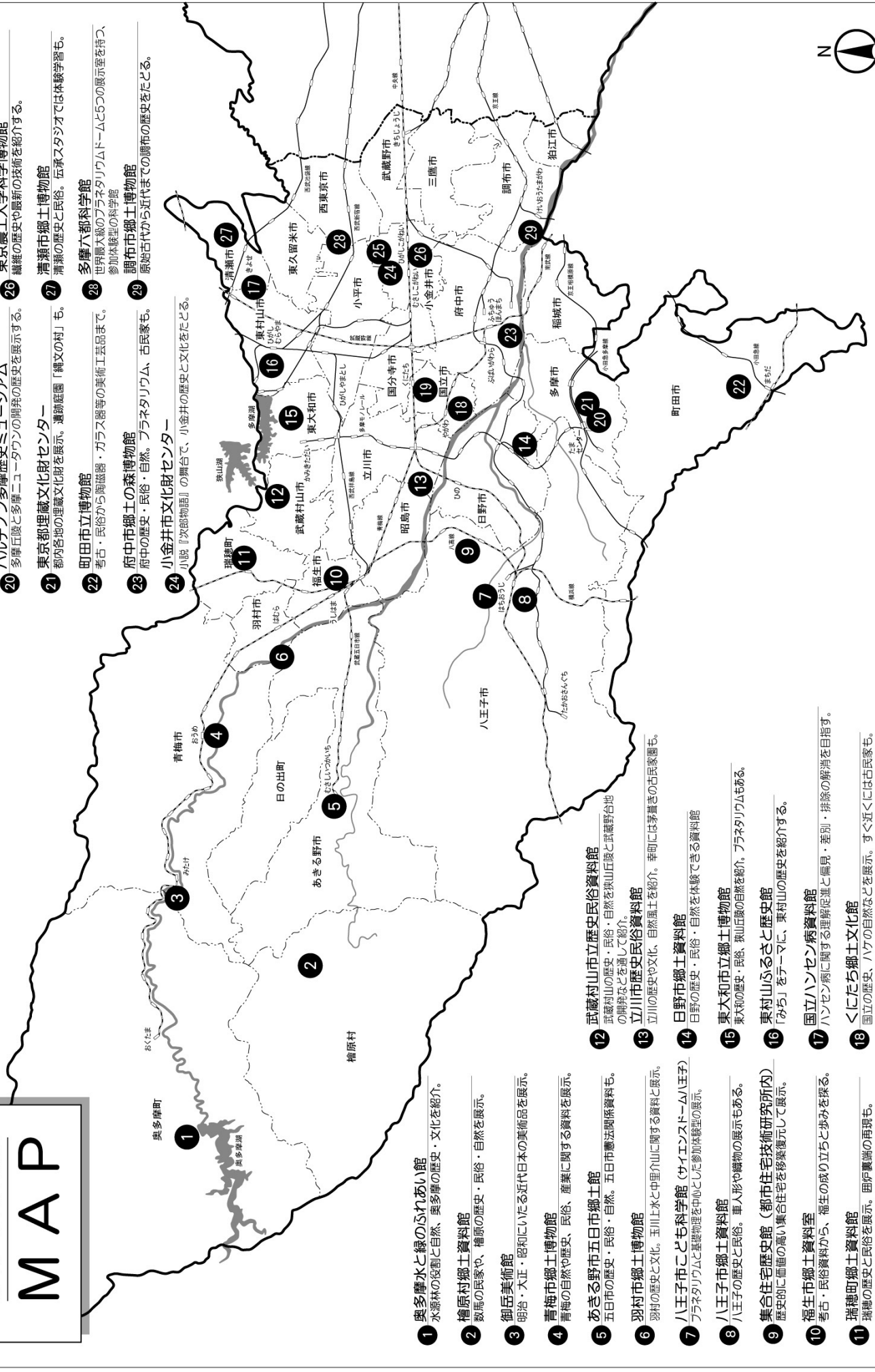
お待たせしました！！

2008年10月より、2009年3月までの
多摩地域で活動している博物館施設の展示会、イベント等
情報満載でお届けします！

新着情報！

- ◆八王子市子ども科学館（サイエンスドーム八王子）
が新しくメンバーになりました！
- ◆三多摩公立博物館協議会は今年結成30周年を迎えました。
これからもどうぞよろしくお願ひします。

出かけよう！ 多摩の博物館 MAP



- 19 **たましん歴史・美術館**
多摩地域の作家の作品展示や、地域の歴史資料を公開。
- 20 **バルテノン多摩歴史ミュージアム**
多摩丘陵と多摩ニュータウンの開発の歴史を展示する。
- 21 **東京都埋蔵文化財センター**
都内各地の埋蔵文化財を展示。遺跡復元「縄文の村」も。
- 22 **町田市立博物館**
考古・民俗から陶磁器・ガラス器等の美術工芸品まで。
- 23 **府中市郷土の森博物館**
府中の歴史・民俗・自然。プラネタリウム、古民家も。
- 24 **小金井市文化財センター**
小説『次郎物語』の舞台で、小金井の歴史と文化をたどる。
- 25 **江戸東京たてもの園**
江戸東京の歴史的建造物を移築した野外博物館。
- 26 **東京農工大学科学博物館**
繊維の歴史や最新の技術を紹介する。
- 27 **清瀬市郷土博物館**
清瀬の歴史と民俗。伝承スタジオでは体験学習も。
- 28 **多摩六都科学館**
参加体験型の科学館
- 29 **調布市郷土博物館**
原始古代から近代までの調布の歴史をたどる。

- 1 **奥多摩水と緑のふれあい館**
水源林の役割と自然、奥多摩の歴史・文化を紹介。
- 2 **檜原村郷土資料館**
数馬の民家や、檜原の歴史・民俗・自然を展示。
- 3 **御岳美術館**
明治・大正・昭和にいたる近代日本の美術品を展示。
- 4 **青梅市郷土博物館**
青梅の自然や歴史、民俗、産業に関する資料を展示。
- 5 **あきる野市五日市郷土館**
五日市の歴史・民俗・自然。五日市憲法関係資料も。
- 6 **羽村市郷土博物館**
羽村の歴史と文化。玉川上水と中里山に関する資料と展示。
- 7 **八王子市子ども科学館(サイエンスドーム/八王子)**
プラネタリウムと基礎物理を中心とした参加体験型の展示。
- 8 **八王子市郷土資料館**
八王子の歴史と民俗。車人形や織物の展示もある。
- 9 **集合住宅歴史館(都市住宅技術研究所内)**
歴史的に価値の高い集合住宅を移築復元して展示。
- 10 **福生市郷土資料室**
考古・民俗資料から、福生の成り立ちと歩みを探る。
- 11 **瑞穂町郷土資料館**
瑞穂の歴史と民俗を展示。国府遺跡の再発見も。
- 12 **武蔵村山市立歴史民俗資料館**
武蔵野山の歴史・民俗・自然を狭山丘陵と武蔵野台地の開発などを通して紹介。
- 13 **立川市歴史民俗資料館**
立川の歴史や文化、自然風土を紹介。幸町には茅葺きの古民家園も。
- 14 **日野市郷土資料館**
日野の歴史・民俗・自然を体験できる資料館
- 15 **東大和市郷土博物館**
東大和の歴史・民俗、狭山丘陵の自然を紹介。プラネタリウムもある。
- 16 **東村山ふるさと歴史館**
「みち」をテーマに、東村山の歴史を紹介する。
- 17 **国立ハンセン病資料館**
ハンセン病に関する理解促進と偏見・差別・排除の解消を目指す。
- 18 **くにたち郷土文化館**
国立の歴史、ハケの自然などを展示。すぐ近くには古民家も。

1 奥多摩水と緑のふれあい館 (0428-86-2731)
 水源地の役割と自然、奥多摩の歴史・文化を紹介。

| | | | | | |
|------|------------|-----|----------------------------|-----|----|
| 開館時間 | 9:30～17:00 | 休館日 | 水曜日(祝日の場合は翌日) 12.28～1.4 | 入館料 | 無料 |
|------|------------|-----|----------------------------|-----|----|

奥多摩の豊かな自然とダムとの仕組みや水の大切さなどを紹介し、東京都の水源地である奥多摩町と水道を利用する都市住民とのふれあいの場として、奥多摩町の歴史・文化・郷土芸能・地場産業等の紹介及び展示を映像等で分かりやすく紹介している。

●秋の奥多摩ミニコンサート(11.22・23)公演は午前・午後各1回 計4回予定)出演:都民交響楽団(有志)、ソプラノ歌手(長谷川友代さん予定)

【URL】 <http://www.okutama.gr.jp/>

2 檜原村郷土資料館 (042-598-0880)
 数馬の民家や、檜原の歴史・民俗・自然を展示。

| | | | | | |
|------|------------------------------------|-----|-----------------------|-----|----|
| 開館時間 | 9:30～17:00 (12月～3月は10:00～16:00) | 休館日 | 火曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始 | 入館料 | 無料 |
|------|------------------------------------|-----|-----------------------|-----|----|

当館では「自然と観察」「歴史と民族」の二つをテーマに景観や動植物、遺跡発掘時の出土品及び民具や兜式入母屋造りと呼ばれる古民家の模型などが展示されております。又、村の祭りを紹介するレーザーディスクライブラリーや自然と歴史を紹介するDVD映像が常時視聴可能となっております。

●常設展「村の自然」「村の歴史と民族」
 ●特別展「檜原村の野鳥写真展」(11.1～30)村に生息している野鳥のうち二十点を展示する。
 ●又、古くより伝えられ小正月の行事となっている「まゆ玉飾り」を1月中旬頃より展示する予定です。

【URL】 http://www.vill.hinohara.tokyo.jp/contents/sisetu/siryoukan/siryoukan_top.htm

3 御岳美術館 (0428-78-8814)
 明治・大正・昭和にいたる近代日本の美術品を展示。

| | | | | | |
|------|---------------------------------|-----|-----------------------|-----|---------------------------|
| 開館時間 | 10:00～16:30 (11月～3月は16:00まで) | 休館日 | 月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始 | 入館料 | 一般500円、高大生400円 小中生300円 |
|------|---------------------------------|-----|-----------------------|-----|---------------------------|

●常設展示「日本近代洋画の魁 新宿中村屋の作家たち」
 出品作家:萩原守衛、中原梯二郎、曾宮一念、高村光太郎、他
 ●企画展示「近代美術の流れ—大正の絵画展」(9.21～'09.2.22)
 出品作家:岸田劉生、河野通勢、岡田三郎助、伊原宇三郎、他
 ●倉田三郎記念室「旅の素描 イギリス・アイルランドを描く」
 ●スケッチの日 開館記念日(11.1・2・3)当日ご来館の方には、記念品をプレゼント!
 ※2.23～27 展示替えのため休館

【URL】 <http://www.tamashin.or.jp/mitake.html>

4 青梅市郷土博物館 (0428-23-6859)
 青梅の自然や歴史、民俗、産業に関する資料を展示。

| | | | | | |
|------|------------|-----|----------------------------|-----|----|
| 開館時間 | 9:00～17:00 | 休館日 | 月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3 | 入館料 | 無料 |
|------|------------|-----|----------------------------|-----|----|

●伝統技術講座「初心者の竹細工」(11.20・11.21)
 初心者の方を対象にして竹細工の基本である竹割の実習と目籠(めかご)作りを実際に行います。

【URL】 <http://www.city.ome.tokyo.jp/index.cfm/43,1351,160,193.html>

5 あきる野市五日市郷土館 (042-596-4069)
 五日市の歴史・民俗・自然。五日市憲法関係資料も。

| | | | | | |
|------|------------|-----|------------------------------|-----|----|
| 開館時間 | 9:30～16:30 | 休館日 | 火、水曜日、祝日(水曜日が祝日の場合は翌日も)、年末年始 | 入館料 | 無料 |
|------|------------|-----|------------------------------|-----|----|

●東京都文化財ウィーク 2008 企画事業東京都指定有形文化財(古文書)「旧多摩郡油平村名主中村家文書」特別展(11.6～24)
 ●郷土の古文書・その9「江戸道普請の請書」(10.2～'09.1.31)
 現在の五日市街道旧道の整備費用に関する文書を紹介。
 ●企画収蔵展「幕末から昭和初期の宣伝の世界～引札を中心に～」(12.7～09.3.29)
 商業で繁栄した五日市に関する宣伝広告及び看板などの展示。(予定)

【URL】 <http://www.city.akiruno.tokyo.jp/index.php?oid=3568&dtype=1000>

| | | | | | |
|---|---------------------------------------|-----|----------------------------|-----|----|
| 6 | 羽村市郷土博物館 (042-558-2561) | | | | |
| | 羽村の歴史と文化。玉川上水と中里介山に関する資料を展示。 | | | | |
| 開館時間 | 4月～9月は9:00～18:00 10月～3月は9:00～17:00 | 休館日 | 月曜日(祝日の場合は開館) 12.29～1.3 | 入館料 | 無料 |
| <ul style="list-style-type: none"> ●企画展「演じられた机龍之助—映画と演劇にみる『大菩薩峠』—」(9.28～12.21) 中里介山作「大菩薩峠」が舞台や映画で上演された際の当時の資料を展示します。 ●企画展「まゆ玉飾り」(09.1.11～1.16) 小正月行事であるまゆ玉飾りを展示します ●ミニ企画展「むかしのくらし」(09.1.8～1.27) 小学3年生の学習にあわせて、羽村で使われていた道具類、今回は昭和30年～40年代の資料を中心に展示します。 ●企画展「ひな人形展」(09.1.25～3.8) 市民から寄贈され、収蔵しているひな人形を展示しその変遷をたどります。 ●企画展「中世の羽村—資料と景観から探る—(仮)」(09.3.29～) 市内に点在する資料を中心に羽村の中世を探ります。 | | | | | |
| 【URL】 http://www.city.hamura.tokyo.jp/museum/museum.html | | | | | |

| | | | | | |
|---|--|-----|----------------|-----|----------------------|
| 7 | 八王子市子ども科学館 (サイエンスドーム八王子) (042-624-3311) | | | | |
| | プラネタリウムと基礎物理を中心とした参加体験型の展示。 | | | | |
| 開館時間 | 10:00～17:00(ただし火～金曜 9:00～12:00は団体専用で開館) | 休館日 | 月曜日、祝日の翌日。年末年始 | 入館料 | 大人200円 4歳～中学生100円 |
| <ul style="list-style-type: none"> ●プラネタリウム投影番組「銀河鉄道の夜」(10.11～)最新鋭のプロジェクター導入により、鮮明な画像で宮澤賢治の幻想的な世界をドームいっぱい再現。「あつまれ!ポケモン星まつり」(09.1.18まで)「今夜の星空」の解説もあります。 ●かんたん工作室、科学実験ショー(毎週土・日曜) ●星空コンサート(11.15、'09.2.28、3.28)プラネタリウムで星空を眺めながら、すてきな音楽をお楽しみください。 ●鉄道関連イベント(11.23・24) <ul style="list-style-type: none"> ・大型鉄道模型「きかんしゃトーマス試乗会」 ・HO/Nゲージ鉄道模型走行実演、 ・ペーパークラフト「路面電車」を作ろう ●星空観望会(12.6、'09.1.31 17:30～) | | | | | |
| 【URL】 http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/gakushu/sciencedome/ | | | | | |

| | | | | | |
|---|---------------------------------|-----|---|-----|----|
| 8 | 八王子市郷土資料館 (042-622-8939) | | | | |
| | 八王子の歴史と民俗。車人形や織物の展示もある。 | | | | |
| 開館時間 | 9:00～17:00(入館は16:30まで) | 休館日 | 月曜日、祝日の翌日。金、土、日曜日が祝日の場合は翌火曜日 12.29～1.3 | 入館料 | 無料 |
| <ul style="list-style-type: none"> ●特別展「開発と観光の時代へ—昭和30～40年代の八王子の風景—」(09.2.3～3.29) 高度経済成長期を含む昭和30～40年代に、宅地開発と交通網の整備といった開発と観光という面で大きく変わった八王子の風景を、写真を中心に紹介します。 関連事業 ■歴史散歩「八王子の鉄道遺産を歩く」(3.20) ※12.6から展示替えのため、年内は閉館します。 | | | | | |
| 【URL】 http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/rekishibunkazai/kyodoshiryokan/index.html | | | | | |

| | | | | | |
|---|---|-----|-----------------------------|-----|--------------|
| 9 | 集合住宅歴史館 (独立行政法人 都市再生機構 都市住宅技術研究所) (042-644-3751) | | | | |
| | 歴史的に価値の高い集合住宅を移築復元して展示。 | | | | |
| 開館時間 | 13:30～16:30 | 休館日 | 土曜日～月曜日、祝日 第1、第3金曜日、年末年始 | 入館料 | 無料 ※事前予約制 |
| <p>日本住宅公団昭和30年代の団地や同潤会アパートなどを移築復元。実際に住戸の中に入ってご覧いただけます。併設の研究施設も一部見学可能です。</p> <p>※事前予約制 予め電話かホームページで。</p> | | | | | |
| 【URL】 http://www.ur-net.go.jp/rd/ | | | | | |

| | | | | | |
|--|--------------------------------|-----|--------------------|-----|----|
| 10 | 福生市郷土資料室 (042-530-1120) | | | | |
| | 考古・民俗資料から、福生の成り立ちと歩みを探る。 | | | | |
| 開館時間 | 10:00～17:00 | 休館日 | 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始 | 入館料 | 無料 |
| <ul style="list-style-type: none"> ●企画展「福生の収蔵刀剣展示 - 研磨された赤羽刀-」(10.4～11.30) 文化庁より譲与された接收刀剣(赤羽刀)のうち研磨済の資料を公開します。 ●特別展示「戦後60年写真展(仮)」(2.7～4.12) 戦後60年の福生のあゆみを、写真から紹介します。 | | | | | |
| 【URL】 http://www.museum.fussa.tokyo.jp | | | | | |

| | | | | | |
|---|--------------------------------|-----|---|-----|----|
| 11 | 瑞穂町郷土資料館 (042-568-0634) | | | | |
| | 瑞穂町の歴史と民俗資料を展示。囲炉裏端の再現も。 | | | | |
| 開館時間 | 9:00～17:00 | 休館日 | 月曜日、毎月16日(16日が月曜日の場合は17日)、祝日 12.29～1.3 | 入館料 | 無料 |
| <ul style="list-style-type: none"> ●企画展「暮らしを支えてきた道具」展(11.4～'09.3.15) これまでの暮らしの流れを道具の変遷を通して振り返り、先人が歩んできた着実な生活や工夫する姿勢を学びます。 ●郷土歴史講演会(1月予定) 瑞穂町の歴史について、トピックを取り上げ講演者が解説します(内容未定)。 ●動植物生態調査報告展「ツバメ営巣調査」(冬期予定) 町内に生息するツバメの営巣状況を展示や講演会で報告し、瑞穂町の自然環境の変化について考えます。 | | | | | |
| 【URL】 http://www.town.mizuho.tokyo.jp/shisetsu/kyoudo-tosyo.html | | | | | |

| | | | | | |
|---|--------------------------------------|-----|------------------------------------|-----|----|
| 12 | 武蔵村山市立歴史民俗資料館 (042-560-6620) | | | | |
| | 武蔵村山の歴史・民俗・自然を狭山丘陵と武蔵野台地の開発などを通して紹介。 | | | | |
| 開館時間 | 9:00～17:00 | 休館日 | 第1月曜日、第3水曜日(祝日の場合は翌日) 12.28～1.3 | 入館料 | 無料 |
| <ul style="list-style-type: none"> ●特別展「武蔵村山の戦争遺跡」(10.25～12.7) ●文化財見学会「武蔵村山の戦争遺跡を巡る」(10.25) ●歴史講座「多摩の戦争遺跡—武蔵村山を中心として—」(11.15) ●体験教室「戦時中の食事—すいとん—」(12.13) ●季節展「お正月飾り」(12.20～'09.1.25) ●季節展「桃の節供」('09.2.7～3.8) ●自然観察会「(仮題) 早春の狭山丘陵—野鳥と草花—」('09.3.14) | | | | | |
| 【URL】 http://www.city.musashimurayama.tokyo.jp/shiryokan.html | | | | | |

| | | | | | |
|---|----------------------------------|-----|----------------------------|-----|----|
| 13 | 立川市歴史民俗資料館 (042-525-0860) | | | | |
| | 立川の歴史や文化、自然風土を紹介。幸町には茅葺きの古民家園も。 | | | | |
| 開館時間 | 9:00～16:30 | 休館日 | 月曜日(祝日の場合は翌日) 12.28～1.4 | 入館料 | 無料 |
| <ul style="list-style-type: none"> ●写真展「立川駅の移り変わり」(~10.26) 中央線立川駅をテーマに時代の変遷を捉えた写真を展示します。 ●企画展「立川の文化財」(11.1～11.30) 東京文化財ウィークに合わせて、公私日記・立川村十二景・柴崎村絵図など、立川市歴史民俗資料館で保管している市指定文化財を公開します。合わせて「銅鉦鼓」を展示します。 ●ミニ企画展「桃の節句展」('09.8～3.8) 幸町の古民家でも展示。 ●企画展「新収藏品展」('09.3.17～5.6) 新たに収蔵された資料を紹介。 | | | | | |
| 【URL】 http://www.city.tachikawa.tokyo.jp/jp/tachikawa-city/rekishi/02.html | | | | | |

| | | | | | |
|--|--------------------------------|-----|-------------------------------|-----|----|
| 14 | 日野市郷土資料館 (042-592-0981) | | | | |
| | 日野の歴史・民俗・自然を体験できる資料館。 | | | | |
| 開館時間 | 9:00 ~ 17:00 | 休館日 | 月曜日 (祝日の場合は翌日) 12.28 ~ 1.4 | 入館料 | 無料 |
| <p>●「ほどくぼ小僧勝五郎生まれ変わり物語」(9.27 ~ 12.14) 会場は新選組のふるさと歴史館(日野市神明4-16-1)。江戸時代、日野八王子を舞台として話題となった生まれ変わり物語について、記録された様々な史料を展示し、物語に関心を寄せた人々の心情を探ります。</p> <p>●郷土資料館企画展「土の中からのメッセージ～遺跡発掘調査速報展～」(10.11 ~ '09.1.18)、</p> <p>●郷土資料館企画展「くらしの道具今・昔」('09.1.24 ~ 4.5)</p> | | | | | |
| 【URL】 http://www.city.hino.tokyo.jp/museum/ | | | | | |

| | | | | | |
|--|----------------------------------|-----|--------------------------------------|-----|--------------------|
| 15 | 東大和市立郷土博物館 (042-567-4800) | | | | |
| | 東大和の歴史・民俗、狭山丘陵の自然を紹介。プラネタリウムもある。 | | | | |
| 開館時間 | 9:00 ~ 17:00 | 休館日 | 月曜日 (祝日の場合は翌日)、 祝日の翌日、12.28 ~ 1.4 | 入館料 | 無料 (プラネタリウムは有料) |
| <p>●野草スケッチ展「植物画を描く」(10.18 ~ 12.23) ●郷土美術園特別公開(11.23) ●「多摩の戦跡写真パネル展」(2月) ●「鳥の巣・羽」展(3 ~ 5月) ●史跡めぐり～小さな文化財見て歩き(10.18) ●星空観察会(10.25他)</p> <p>●野草教室(11.2) ●バードウォッチング(11.30) ●プラネタリウム投影 // 秋番組「ボクたちの新竹取物語」(~12.7) / 冬番組(12.13 ~ 3.8) / クリスマス特別投影(12.20・21) ●この他にも各種講座を随時開催</p> | | | | | |
| 【URL】 http://www.city.higashiyamato.lg.jp | | | | | |

| | | | | | |
|--|----------------------------------|-----|------------------------------------|-----|----|
| 16 | 東村山ふるさと歴史館 (042-396-3800) | | | | |
| | 「みち」をテーマに、東村山の歴史を紹介する。 | | | | |
| 開館時間 | 9:30 ~ 17:00 (入館は16:30まで) | 休館日 | 月曜日、12.27 ~ 1.5 臨時休館(3.19 ~ 24) | 入館料 | 無料 |
| <p>●企画展「おもちゃ鉄道模型展～鉄道玩具と模型鉄道そしておとぎ鉄道まで～」(9.26 ~ 12.14)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ギャラリートーク「おもちゃ鉄道模型の魅力」講師：岡本憲之(けいてつ協会代表)(10.18) ・ペーパークラフト講座「おもちゃ鉄道を作って走らせよう！」(11.16) <p>●文化財ウィーク関連事業(11.3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財めぐり「歴史のさんぽみち」 ・2008 はっけんのもりへようこそ！(火おこし等縄文体験) ・特別公開市指定有形文化財「峯薬師像」 <p>●第6回ふるさと歴史館伝統芸能公演一説経節—東京都指定無形文化財・若松若太夫(12.7)</p> <p>●歴史館講座「あなたの街の東村山学」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統文化講座「秋から冬にかけての民俗行事」(10.4・11) ・郷土歴史講座「狭山丘陵と武蔵野」(11.22・29) <p>●年中行事体験事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しめ縄づくり(12.17) ・まゆ玉だんごづくり('09.1.11) <p>●小学校社会科見学対応展示「なつかしい暮らしと道具たち」('09.1.20 ~ 3.8)</p> | | | | | |
| 【URL】 http://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/ | | | | | |

| | | | | | |
|--|----------------------------------|-----|--------------------------------|-----|----|
| 17 | 国立ハンセン病資料館 (042-396-2909) | | | | |
| | ハンセン病に関する理解促進と偏見・差別・排除の解消を目指す。 | | | | |
| 開館時間 | 9:30 ~ 16:30 (入館は16:00まで) | 休館日 | 月曜および「国民の祝日」の 翌日、年末年始、館内整理日 | 入館料 | 無料 |
| <p>●「秋季企画展「ちぎられた心を抱いて—隔離の中で生きた子どもたち—」(9.27 ~ 11.30)</p> <p>療養所に入所した子どもたちについて展示します。偏見にさらされ、病気のために隔離された中での子どもの暮らしと思いについて考える企画です。</p> <p>●作品展「北高(きた たかし) 作品展(仮)」('09.1.31 ~ 3.1)</p> <p>多磨全生園入園者である北高は、生きる支えとして陶芸作品制作を行ってきました。今回、それらの作品を一堂に会した初めての個展を開催します。</p> | | | | | |
| 【URL】 http://www.hansen-dis.or.jp/ | | | | | |

| | | | | | |
|--|---------------------------------|-----|---------------------------------|-----|----|
| 18 | くにたち郷土文化館 (042-576-0211) | | | | |
| | 国立の歴史、ハケの自然などを展示。すぐ近くには古民家も。 | | | | |
| 開館時間 | 9:00～17:00 (入館は16:30まで) | 休館日 | 第2、第4木曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3 | 入館料 | 無料 |
| <p>●秋季企画展『～よく見て大きくごしごしと～ 人間国宝 三浦小平二展』(10.11～12.7) 佐渡の窯元に生まれ、国立を拠点として44年間活動し、青磁の分野ではじめて人間国宝に認定された故・三浦小平二氏の作品と、制作の事績を紹介します。</p> <p>※一般300円 団体(20名以上)200円 中学生以下及び障害者とその介護者は無料。</p> <p>●「むかしのくらし展(仮)」2009年1月～3月ごろを予定しております。</p> <p>●古民家伝統行事・体験教室 わら細工教室(しめ縄飾り)、繭玉飾り、豆まき、菱餅作り、竹細工教室などを予定しております。</p> | | | | | |
| 【URL】 http://www.kuzaidan.com/province/index.html | | | | | |

| | | | | | |
|--|----------------------------------|-----|----------------|-----|------|
| 19 | たましん歴史・美術館 (042-574-1360) | | | | |
| | 多摩地域の作家の作品展示や、地域の歴史資料を公開。 | | | | |
| 開館時間 | 10:00～18:00(入館は17:30まで) | 休館日 | 月曜日、祝日 年末年始 | 入館料 | 100円 |
| <p>●東洋古陶磁展 I 東洋の染付(9.9～10.19) ギャラリートーク 10.14 14:00～</p> <p>●東洋古陶磁展 II 中国・朝鮮・日本(11.4～12.7) ギャラリートーク 12.6 14:00～</p> <p>●収蔵作品展('09.1.8～3.29)</p> | | | | | |
| 【URL】 http://www.tamashin.or.jp/ | | | | | |

| | | | | | |
|--|---------------------------------------|-----|-----------------------------|-----|----|
| 20 | パルテノン多摩歴史ミュージアム (042-375-1414) | | | | |
| | 多摩丘陵と多摩ニュータウンの開発の歴史を展示する。 | | | | |
| 開館時間 | 10:00～18:00 | 休館日 | 不定休(月に2～3日の施設点検日) 12.27～1.3 | 入館料 | 無料 |
| <p>●特別展「多摩のどうぶつ(仮)」('09.3.20～5.25) 多摩の歴史をほ乳類の視点で紹介いたします。</p> <p>●企画展①「ひらけ!アルバム!!～多摩の風景いま・むかし」(~11.17)</p> <p>●企画展②「火祭り・愛宕神社～和田の愛宕神社の歴史と祭礼～」(11.20～'09.3.16)</p> <p>●企画展③「鍛冶屋のあゆんだ幕末・明治～乞田鍛冶からひょうたん鍛冶まで～(仮)」('09.3.20～7.6)</p> <p>●くらし体験クラブ「機織り体験」(12.14)</p> <p>●歴史講座「愛宕神社とその習俗」(12.13・20・21)</p> <p>●連続講演「変わりゆく都市公園」('09年2月)</p> <p>●みんなの植物観察会(第2火曜日)</p> <p>●植物観察会ステップアップコース特別講演('09.1.15)</p> <p>●その他 植物標本整理、古文書解読、定点撮影、石仏調査会などのボランティアも活動中、多摩くらしの調査団は12.2に発足。</p> | | | | | |
| 【URL】 http://www.parthenon.or.jp/museum/ | | | | | |

| | | | | | |
|--|------------------------------------|-----|--------------------------|-----|----|
| 21 | 東京都埋蔵文化財センター (042-373-5296) | | | | |
| | 都内各地の埋蔵文化財を展示。遺跡庭園「縄文の村」も。 | | | | |
| 開館時間 | 9:30～17:00 | 休館日 | 12.11～12.24 12.29～1.3 | 入館料 | 無料 |
| <p>●企画展示「縄文人に会いに行こう」(3.15～一年間)</p> <p>●年間行事予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ●縄文土器作り教室(10.4.5) 本物の縄文土器を見本に製作 ●縄文アクセサリー作り(10.18・'09.1.24・3.27) 軟らかい石で勾玉、耳飾り作り ●古代の布作り(12.6) 編布によるコースター作り ●縄文食体験(11.1) 縄文クッキーや縄文ナベを食べよう <p>*各種行事は、いずれも事前参加申込が必要。応募者多数の場合は抽選。</p> | | | | | |
| 【URL】 http://www.tef.or.jp/maibun/ | | | | | |

| | | | | | |
|---|-------------------------------|-----|-------------------------------------|-----|----|
| 22 | 町田市立博物館 (042-726-1531) | | | | |
| | 考古・民俗から陶磁器・ガラス器等の美術工芸品まで。 | | | | |
| 開館時間 | 9:00～16:30 | 休館日 | 月曜日(祝日の場合は翌日)、 展示替え期間中、12/28～1/4 | 入館料 | 無料 |
| <p>●「駿府博物館所蔵 日本画名品展」(9.30～11.3) 近代の日本画コレクションで有名な、財団法人 駿府博物館の全面的なご協力を得て、日本画の名品を64件展示します。横山大観、伊東深水、川合玉堂、竹内栖鳳など、巨匠たちの名品をご鑑賞ください。</p> <p>●「耕織図の世界～描かれた農業」('09.2.21～3.22) 人口41万人余を数え商業・住宅都市として発展する町田市域も昭和30年代半ば頃までは、南関東のごく普通の伝統的な農村としての景観と生活様式を残す地でした。本展では主に江戸時代の稲作図・養蚕機織図の数々を、近隣博物館等のご協力を得て紹介します。</p> <p>※11.4～'09.2.20の間、展示替え及び施設修繕のため休館いたします。</p> | | | | | |
| 【URL】 http://www.city.machida.tokyo.jp/ | | | | | |

| | | | | | |
|--|----------------------------------|-----|---------------------------------|-----|----------------------|
| 23 | 府中市郷土の森博物館 (042-368-7921) | | | | |
| | 府中市の歴史・民俗・自然。プラネタリウム、古民家も。 | | | | |
| 開館時間 | 9:00～17:00 | 休館日 | 月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3、年末年始 | 入館料 | 大人200円 4歳～中学生100円 |
| <p>●特別展「代官 川崎平右衛門～時代が求めた才覚の人～」('09.1.24～3.8) 府中の名主の家に生まれ、大岡越前守に認められ代官となり武蔵野の新田開発や美濃の治水、石見銀山の経営などに功績を残した川崎平右衛門定孝を資料や絵物語でご紹介します。</p> <p>●テーマ展「冬の野鳥物語」(10.25～3.26) ※12月はお休み</p> <p>●プラネタリウム秋番組「月への道」「銀河鉄道999」(~12.7)、冬番組「天空に描かれた物語～ギリシャ神話紀行～」 「宮沢賢治 銀河鉄道の夜」(復活投影)(12.13～'09.3.8)</p> <p>●「郷土の森梅まつり」(2月～3月上旬) 園内に咲き乱れる梅の花をお楽しみください。</p> <p>※リニューアル工事実施のため、12月中は博物館本館2階常設展示室全体を、それ以降も展示室の一部を閉鎖します。特別展や民家、梅園、プラネタリウムなどは通常通りご覧いただけます。</p> | | | | | |
| 【URL】 http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/index.html | | | | | |

| | | | | | |
|---|-----------------------------------|-----|----------------------------|-----|----|
| 24 | 小金井市文化財センター (042-383-1198) | | | | |
| | 歴史ある建物で小金井の歴史と文化を紹介する。 | | | | |
| 開館時間 | 9:00～16:30 | 休館日 | 月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3 | 入館料 | 無料 |
| <p>当館は作家下村湖人が青年団講習所の所長として講習生と語り、小説『次郎物語』第五部の構想を練った浴恩館を改修して資料館としたものです。市内の考古資料・古文書・民具をもとに、小金井市のあゆみや生活について常設展示しています。</p> <p>●写真展「変わりゆく小金井一昭和から平成へ」(11.1～'09.2.22) 小金井市域の風景の変遷を、高度成長期を中心とした昭和期と現在の写真を比較対照して展示します。</p> | | | | | |
| 【URL】 http://www.koganei.ed.jp/07bunkazai/center.html | | | | | |

| | | | | | |
|--|---------------------------------|-----|----------------------------|-----|---|
| 25 | 江戸東京たてもの園 (042-388-3300) | | | | |
| | 江戸東京の歴史的建造物を移築した野外博物館。 | | | | |
| 開館時間 | 9:30～17:30(入園は17:00まで) | 休館日 | 月曜日(祝日の場合は翌日) 12.28～1.4 | 入館料 | 大人400円、中(都外)高生200円、 大学生320円、65才以上の方200円、 小中(都内)無料 |
| <p>●体験!発見!職人さん(10.4・5) ●秋の茶会(10.25) ●秋のこがねい衣食住散歩(11.1) ●ふれあいこどもまつり(11.3) ●クリスマスリースづくり(11.22・23) ●正月飾りづくり(12.6・7) ●正月遊びイベント('09.1.4・5) ●はらっぱ大会('09.2.7・8) ●春先キモノ日和('09.3.21・22) ●武蔵野えどまる団(10.12・13・11.29・30 12.20・21・'09.1.17・18 2.7・8 3.21・22)</p> | | | | | |
| 【URL】 http://www.tatemonoen.jp/ | | | | | |

26 東京農工大学科学博物館 (042-388-7163)
 繊維の歴史や最新の技術を紹介する。

| | | | | | |
|------|-----------------------------|-----|---------------------------------------|-----|----|
| 開館時間 | 10:00～17:00 (入館は16:00まで) | 休館日 | 日・月曜日、祝日、5.31、8.1 ～8.20、12.26～1.10 | 入館料 | 無料 |
|------|-----------------------------|-----|---------------------------------------|-----|----|

●「江戸東京の衣文化と手技を楽しむ」(11.8～9) 11時～15時(学園祭も同時開催)
 本博物館友の会サークルによる様々な体験実習を楽しむことができるワークショップを小金井市との共催で開催
 します。内容は、「わら工芸の亀づくり」、「組みひも台を使った携帯ストラップづくり」、「本藍でハンカチ染め」、
 「繭から糸を繰る」、「糸車を使った綿糸づくり」、「高機でコースターを織る」等。作品は持ち帰ることができます。
 各先着30名。参加費無料。

【URL】 <http://www.tuat.ac.jp/~museum/>

27 清瀬市郷土博物館 (042-493-8585)
 清瀬の歴史と民俗。伝承スタジオでは体験学習も。

| | | | | | |
|------|------------|-----|----------------------------|-----|----|
| 開館時間 | 9:00～17:00 | 休館日 | 月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3 | 入館料 | 無料 |
|------|------------|-----|----------------------------|-----|----|

●「第24回清瀬美術家展」(11.15～24)
 清瀬市内在住・在勤の美術家(絵画・版画・彫刻)の作品を展示します。

【URL】 <http://www.city.kiyose.tokyo.jp/>

28 多摩六都科学館 (042-469-6100)
 《緑と生活の調和》を実現する科学・技術を紹介する生涯学習施設。

| | | | | | |
|------|------------------------|-----|---|-----|---------------------------|
| 開館時間 | 9:30～17:00(入館は16:00まで) | 休館日 | 月曜日(祝日の場合を除く)、 祝日の翌日、12.29～1.3 ※保守点検のための臨時休館日 | 入館料 | 大人500円、 小人200円(4歳～高校生) |
|------|------------------------|-----|---|-----|---------------------------|

●企画展「第8回日本万華鏡大賞・多摩展」(10.11～11.3)
 共催：日本万華鏡倶楽部、財団法人日本科学技術振興財団(科学技術館)
 日本万華鏡大賞公募展の優秀作品約30点を展示。万華鏡が次々と繰り出す色彩豊かな世界をお楽しみください。

●化石展「関東山地に衝突した丹沢山地と伊豆半島」(~12月)
 丹沢山地や伊豆半島の化石や岩石を展示し、丹沢山地や伊豆半島がかつて本州に衝突した南の島であったこと
 をわかりやすく解説。

●世界最大級のプラネタリウムドーム【サイエンスエッグ】
 学習番組、一般番組、キッズプログラム、特別番組(クリスマス番組、大人向け番組、クイズ番組等)のプラ
 ネタリウムや、70mmフィルムの大迫力映像を楽しめる全天候映画など多様なプログラムを投影。

●観察・工作・実験など気軽に参加できるものからじっくり学べるものまで各種教室開催。定期的にボランティ
 ア企画教室を開催。科学の不思議をわかりやすく解説するサイエンスショーを開催。

【URL】 <http://www.tamarokuto.or.jp>

29 調布市郷土博物館 (042-481-7656)
 原始古代から近代までの調布の歴史をたどる。

| | | | | | |
|------|------------|-----|-----------------------------|-----|----|
| 開館時間 | 9:00～16:00 | 休館日 | 月曜日(祝日の場合は翌日)、 12.29～1.3 | 入館料 | 無料 |
|------|------------|-----|-----------------------------|-----|----|

●企画展「掘り出された古代の調布～律令時代と多磨郡の誕生」(9.20～12.14)
 律令時代の遺跡や出土品から、当時の人々の暮らしを紹介します。律令時代、調布市域は武蔵国多磨郡の一部
 となり、広大な国を治める役所を含む国府(現在の府中市)の隣接地だったことから、当時を語る出土品が多く
 みられます。

●郷土学習展「くらしの道具・今と昔～昭和の生活～」('09.1.17～4.5)
 小学校の社会科学習にあわせた展示内容で、ちょっと昔の道具から郷土の暮らしを紹介します。大人にも懐か
 しいものがいろいろあります。

●海保オルガン・コンサート(12.6 13:00～) 会場：調布市グリーンホール小ホール
 日本に2台しか現存が確認されていない貴重なオルガンで小学唱歌などを歌います。

●子どもはくぶつかん「正月のしめ飾りづくり」(12.20)

●「郷土玩具深大寺赤駒づくり」('09.3.7)

【URL】 <http://www.city.chofu.tokyo.jp/>

三多摩公立博物館協議会加盟館一覽

| No. | 館名 | 住所 | 電話 | 交通 |
|-----|--------------------------------------|---------------------------------|--------------|---|
| 1 | 奥多摩水と緑のふれあい館 | 〒198-0223 東京都西多摩郡奥多摩町原5 | 0428-86-2731 | JR 青梅線「奥多摩駅」から小河内方面行きバス「奥多摩湖」下車 |
| 2 | 檜原村郷土資料館 | 〒190-0211 東京都西多摩郡檜原村3221 | 042-598-0880 | JR 五日市線「武蔵五日市駅」から小岩行きか鎌倉行きバス「資料館前」下車 |
| 3 | 御岳美術館 | 〒198-0173 東京都青梅市御岳本町1-1 | 0428-78-8814 | JR 青梅線「御嶽駅」下車徒歩20分 |
| 4 | 青梅市郷土博物館 | 〒198-0053 東京都青梅市駒木町1-684 | 0428-23-6859 | JR 青梅線「青梅駅」下車徒歩12分 |
| 5 | あきる野市五日市郷土館 | 〒190-0164 東京都あきる野市五日市920-1 | 042-596-4069 | JR 五日市線「武蔵五日市駅」下車徒歩17分 |
| 6 | 羽村市郷土博物館 | 〒205-0012 東京都羽村市羽741 | 042-558-2561 | ① JR 青梅線「羽村駅」西口下車徒歩20分 ② 東口コミュニティバスはむらん羽村西コース「郷土博物館」下車 |
| 7 | 八王子市子ども科学館 (サイエンスドーム八王子) | 〒192-0062 八王子市大横町9-13 | 042-624-3311 | JR 中央線八王子駅、または京王線「京王八王子駅」からバス「サイエンスドーム」下車、徒歩1分。 |
| 8 | 八王子市郷土資料館 | 〒192-0902 東京都八王子市上野町33 | 042-622-8939 | 京王線「京王八王子駅」または JR 中央線「八王子駅」からバス「市民会館」下車 |
| 9 | 集合住宅歴史館 (独立行政法人 都市再生機構 都市住宅技術研究所) | 〒192-0032 東京都八王子市石川町2683-3 | 042-644-3751 | ① JR 八高線「北八王子駅」下車徒歩10分② JR 八王子駅より大和田、東海大学病院経由 宇津木台行「ケンウッド前」下車徒歩5分 |
| 10 | 福生市郷土資料室 | 〒197-0003 東京都福生市熊川850-1 | 042-530-1120 | JR 青梅線「牛浜駅」東口下車徒歩7分 |
| 11 | 瑞穂町郷土資料館 | 〒190-1211 東京都西多摩郡瑞穂町石畑1962 | 042-568-0634 | JR 八高線「箱根ヶ崎駅」下車徒歩18分 |
| 12 | 武蔵村山市立歴史民俗資料館 | 〒208-0004 東京都武蔵村山市本町5-21-1 | 042-560-6620 | 多摩モノレール「上北台駅」から武蔵村山市 内循環バス三ツ木地区会館行き「かたくりの 湯」下車徒歩1分 |
| 13 | 立川市歴史民俗資料館 | 〒190-0013 東京都立川市富士見町3-12-34 | 042-525-0860 | JR 中央線「立川駅」南口から立川駅北口行 きバス「農業試験場前」下車徒歩5分 |
| 14 | 日野市郷土資料館 | 〒191-0042 東京都日野市程久保550 | 042-592-0981 | ①多摩モノレール・京王線「高幡不動駅」から 百草団地方面バス「高幡台団地」下車徒歩 5分②モノレール「程久保」下車徒歩7分 |
| 15 | 東大和市立郷土博物館 | 〒207-0031 東京都東大和市奈良橋1-260-2 | 042-567-4800 | ①多摩モノレール「上北台駅」からちよこバ ス外回り「郷土博物館入口」下車徒歩2分② 西武拝島線「東大和市駅」からイオンモ ル行きバス「八幡神社」下車徒歩2分 |
| 16 | 東村山ふるさと歴史館 | 〒189-0021 東京都東村山市諏訪町1-6-3 | 042-396-3800 | 西武新宿・国分寺線「東村山駅」西口下車 徒歩8分 |
| 17 | 国立ハンセン病資料館 | 〒189-0002 東京都東村山市青葉町4-1-13 | 042-396-2909 | 西武池袋線 清瀬駅南口から 西武バス 久 米川駅行き・所沢駅行きで約10分(「ハン セン病資料館」で下車) |
| 18 | くにたち郷土文化館 | 〒186-0011 東京都国立市谷保6231 | 042-576-0211 | JR 南武線「矢川駅」下車徒歩8分 |
| 19 | たましん歴史・美術館 | 〒186-8686 東京都国立市中1-9-52 | 042-574-1360 | JR 中央線「国立駅」南口前 |
| 20 | パルテノン多摩 歴史ミュージアム | 〒206-0033 東京都多摩市落合2-35 | 042-375-1414 | 京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレ ール「多摩センター駅」下車徒歩5分 |
| 21 | 東京都埋蔵文化財センター | 〒206-0033 東京都多摩市落合1-14-2 | 042-373-5296 | 京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレ ール「多摩センター駅」下車徒歩5分 |
| 22 | 町田市立博物館 | 〒194-0032 東京都町田市本町田3562 | 042-726-1531 | 小田急線・JR 横浜線「町田駅」から藤の台 団地行きバス「市立博物館前」下車徒歩7分 |
| 23 | 府中市郷土の森博物館 | 〒183-0026 東京都府中市南町6-32 | 042-368-7921 | 京王線・JR 南武線「分倍河原駅」から京王バ ス郷土の森総合体育館行きバス「郷土の森正 門前」下車 |
| 24 | 小金井市文化財センター | 〒184-0003 東京都小金井市緑町3-2-37 | 042-383-1198 | JR 中央線「武蔵小金井駅」下車徒歩 |
| 25 | 江戸東京たてもの園 | 〒184-0005 東京都小金井市桜町3-7-1 | 042-388-3300 | JR 中央線「武蔵小金井駅」北口からバス7 分「小金井公園西口」下車 |
| 26 | 東京農工大学科学博物館 | 〒184-0012 東京都小金井市中町2-24-6 | 042-388-7163 | JR 中央線「東小金井駅」南口下車徒歩9分 |
| 27 | 清瀬市郷土博物館 | 〒204-0013 東京都清瀬市上清戸2-6-41 | 042-493-8585 | 西武池袋線「清瀬駅」北口下車徒歩10分 |
| 28 | 多摩六都科学館 | 〒188-0014 東京都西東京市芝久保町5-10-64 | 042-469-6100 | ①西武新宿線「花小金井駅」北口下車徒歩 18分②西武新宿線「田無駅」北口よりはな バス多摩六都科学館行き |
| 29 | 調布市郷土博物館 | 〒182-0026 東京都調布市小島町3-26-2 | 042-481-7656 | 京王相模原線「京王多摩川駅」下車徒歩4分 |